



楓の森アップデート2



合志市立合志楓の森小学校
学校だより 第19号
令和6年12月24日(月)
文責:校長 佐藤 政臣

○校訓「志高く 道を拓く」

○学校教育目標「夢を持ち 自ら考え よりよく行動できる児童の育成」

後期前半終了

～今年を振り返り来年につなげる～

本日12月24日は、後期前半終了の日で、今年最後の登校日です。「冬休み前集会」は、体育館に集合して行いたかったのですが、インフルエンザの猛威と寒さにより、集合させずにオンラインで行い、パワーポイントのスライドを見せながら次のことを話しました。

……………校長講話(概略)……………

後期前半も様々な行事がありました。例えば、校外学習、見学旅行、体験学習。

6年生は、修学旅行で戦争の悲惨さと平和の尊さを学びました。4年生と5年生は、小中音楽会に参加しました。健康教育では、久保さんからすいみんについてのお話を聞き、大村さんから病気と共存しながら夢に向かって取り組むことができたお話を聞きました。そして、4年生は、アメリカンフットボールの元プロ選手からフラッグフットボールを教えていただきました。また、なかよしフェスタでは、仲間とともに作品を完成させました。毎年恒例の金陽会作品展では、生き生きと力強く描かれた作品を鑑賞することができました。さらに演劇会や西合志東小、合志南小との交流会など、その他、たくさんの学校行事から、学びを深めることができたのではないかと思います。

では、今から今年を振り返って考えましょう。今年の自分自身の行動を考えて来年に生かしましょう。今から大切なことを三ついいます。これらは何回もお話したことです。人として大切なことです。しっかり振り返って、来年に生かしましょう。今からいう三つのことができていの子は、大人になったとき必ず成功する人です。夢に近づけるといってもいいでしょう。それくらい大切なことです。

一つめは、「あいさつ」です。自分から進んであいさつができる子があります。「校長先生、おはようございます」と、いつも笑顔であいさつしてくれる子があります。そのような時、校長先生はうれしくなります。相手がそのように思うということは、素晴らしいことです。人は、支え合っています。一人で生きているのではありません。「**相手を大切に思う心**」を持つことができるといいですね。「おはようございます。こんにちは」などのあいさつは、「相手を大切にしていますよ」ということにつながるのです。映画監督のビートたけしさんは、「人を気持ちよくさせる方法って たくさんあるけど 挨拶って その中の一つだよな」としみじみ語られています。それくらい挨拶は相手を大事に思っているからこそすることなのです。

二つめは、人の話をしっかり聞くということです。先生が話す時の表情に注目し、真剣に聞くことができる子は、人を大切にできる子です。また、話を聞ける子は、確実に学力を伸ばします。反対に大切なことを聞きのがしている子は、大切な言葉が頭にたまっていかないため、考えが浅くなり学力がつかないということになります。校長先生の師匠である国語学者の野口芳宏先生は、「学力の根本は聞く力」とおっしゃいました。「聞く力」は、人を成長する上で身に付けなければならない力だといえます。

三つめは、整理整頓、そうじができる子です。自分の身の回りのことに気を配り、常に清潔な状態にすることは、生活や学習をするうえで大切なことです。また、掃除ができる人は、みんなのことも考えてがんばっていますから、人から尊敬されます。掃除時間に校内をまわっていると、無言で一生懸命に床を雑巾で拭いている子がいます。すばらしい子だなと感心します。

日本では、お正月を前に大掃除をするという習慣があります。この後の大掃除では、教室をきれいにして、お世話になった教室に「ありがとう」と感謝してください。

また、家族の一員として、家でも大掃除をがんばりましょう。きれいにして新しい年を迎えてください。

以上の三つ「あいさつ・人の話を聞く・整理整頓と掃除」ができたか振り返ってみましょう。相手を大切にしたい「あいさつ」ができたと思う人、手をあげてください。人の話をきちんと聞いた人、整理整頓・掃除ができた人……

先週の人権集会で、6年生のある子が、「自分の意識を変えることが大切」といいました。校長先生は、よくわかっているなあと思って感心しました。ここで示した「あいさつ、人の話を聞く、掃除」などは、相手を大切にすることですから、人権学習で学んだことを生かす場といっているでしょう。これらのことができていない人は、できるように心(意識)を変える必要があります。「心」が変わればやってみよう「行動」に移すことができます。**つまり、「心」が変わることで「行動」がかわるのです。**

しかし、行動が続かない人がいます。決めた「行動」は、続けることが大切です。その「行動」を毎日続けていると、何も考えなくてもその行動が身に付いてしまいます。身に付くまで続けるのです。例えば、あいさつなどは、身に付いてしまうと、いつでもどこでも自然とできるようになります。「**行動**」は、**続けることで身につきます。**それを「習慣」と言います。これは、大人になっても身についたものになります。**よい「行動」が「習慣」になると人として成長した姿になるので「人格」が変わります。**成長した新しい自分になるので、**成長して「人格」が変わると、「運命」がかわります。**成長し人格が変わることで、未来を変えることができるということです。夢に近づくことができるということです。まとめる

とこのようになります。**「心(意識)が変われば行動が変わる 行動が変われば習慣が変わる 習慣が変われば人格が変わる 人格が変われば、運命が変わる」**これは、アメリカ合衆国の哲学者であり心理学者であるウィリアム・ジェームズの言葉です。

つまり、心を変えないと夢を実現できないということです。夢に向かって前進するために、今年を振り返り、新たな年にかけてください。それでは皆さん、**交通事故などに気を付けて、安全で楽しい冬休みにしてください。**

あと1週間で今年も終わります。地域の皆様、保護者の皆様におかれましては、子どもたちの健やかな成長のために、ご支援、ご協力をいただきまして誠にありがとうございました。来年も子どもたちの更なる成長のために、ご支援、ご協力の程、よろしく願いいたします。それではよいお年をお迎えください。